

# 認知症マフ ワークショップ in 鶴岡



# muff

# Workshop

認知症の人に使ってもらえるマフ(円筒型のニット小物)の製作、普及を紹介するワークショップを開催します。イギリスの病院や高齢者施設で使われているtwiddlemuff(トゥイドルマフ)は、認知症の人が手を通すと安らいだ気分になるといわれています。ワークショップでは、NHK教育テレビ(Eテレ)出演などでご活躍中のニット作家・能勢マユミさんと一緒に、実際にこの認知症マフを編んでいただきます。また、実際に手作りの認知症マフを使い始めている病院や高齢者施設のご担当者から活動を報告していただきます。新型コロナウイルスの感染拡大によって自宅で過ごす時間が増えています。マフ作りを通じて認知症のことや当事者のこと、地域づくりについて考えていただけることを願っています。

## プログラム

13:30~13:45 認知症マフの基礎知識

朝日新聞厚生文化事業団 大阪事務所長・山本 雅彦

13:45~14:15 活動報告① 鶴岡市立荘内病院認知症看護認定看護師・富樫千代美さん  
「荘内病院での取り組み」

活動報告② 浜松医科大学臨床看護学講座教授・鈴木みずえ先生  
「認知症マフの活用方法と活用ガイドについて」

活動報告③ 社会福祉法人ゆうしん特別養護老人ホーム「くるま乃」施設長・相馬房嘉さん  
「高齢者施設での取り組み」

14:15~14:25 休憩

14:25~15:50 マフ作り体験 ニット作家・能勢 マユミさん

15:50~16:00 質疑応答



# 2022年 10/8 (土)

## 13:30~16:00

(開場 13:00)

会場 ショウナイホテル スイデンテラス  
1階ムーンテラス

山形県鶴岡市北京田字下鳥ノ巣23-1

定員 30名

共催 朝日新聞厚生文化事業団 / 鶴岡市立荘内病院



参加費  
2,000円

(材料代、資料代込)  
当日会場でお支払いください

## 申し込み

2022年9月1日正午から10月3日18時までの間にお申し込みください。(※定員になり次第受け付け終了)

## 問い合わせ

朝日新聞厚生文化事業団 担当:森田

電話 070-3349-4847 Eメール aswo-osaka@asahi.com

朝日新聞厚生文化事業団

検索



※ 新型コロナウイルスの感染状況によって開催延期やプログラムに変更が生じる場合がありますのでご了承ください。当日は37.0度以上の発熱、咳、喉の痛みがある方のご参加はご遠慮くださいますようお願い致します。また、会場では検温、手指消毒、マスク着用、換気にご協力をお願い致します。



朝日新聞厚生文化事業団